

クラウドファンディング実施中！

映画「The Red Pill」で考える～本当の男女平等とは？

日本では離婚後、父親と母親の双方が子どもの養育を続けたいと思っても、親権が一方から奪われてしまい、子どもと合うことが出来ない方たちが居ます。子どもはどちらかの親のものではありません。今回、親権を争う際に、「男性(父親)だから」「女性(母親)だから」という性別的差別を無くし、本当の男女平等について考えてもらいたいと思い、映画「The Red Pill」の上映会を開催します。



—映画 The Red Pill—

フェミニスト(女性の権利を主張する立場)の女性監督キャシー・ジェイによって製作されたドキュメンタリー映画です。

映画は、フェミニストであるキャシー自身が、マスキュリスト(男性の権利を主張する立場)たちへインタビューを行いながら進んでいきます。

その中で、彼女は「女性が弱い、不利な立場にある」という自らの信念に疑問を持ちはじめます。男性たちもまた、社会の中で犠牲を払い、不利益を被っているのではないかと気づきはじめたのです。

この映画を見た人たちと一緒に、“男性だから”、“女性だから”に縛られず、みんなが幸せに暮らせる方法を考えていきます。

■上映スケジュール■

開催日時:2018年5月5日 入場料:無料

会場:都内(調整中) 2018年5月～7月で3回の開催を予定しています。

■資金使途■

3000円からのご寄付をお願いしています。いただいた支援金は、米国エージェントからの日本国内での上映権購入費用、翻訳家による翻訳作業費用、上映施設の使用料として大切に活用させていただきます。

ご支援よろしくお祈いします！

クラウドファンディング(ネット上での寄付)は下記のURLからお手続きください。

URL: <https://readyfor.jp/projects/14548> (12月27日まで)

共同親権運動ネットワーク (kネット) 「THE RED PILL」日本上映委員会

■e-mail: contact@kyodosinken.com

■ホームページ: <http://kyodosinken.com>